

令和6年度 第11回 昭島市社会教育委員会議・要点録

開催日時／会 場 令和7年2月19日（水）午後7時00分～9時10分 204会議室

出席者 二ノ宮リム議長、谷部副議長、鈴木委員、渡部委員、小池委員、齋藤委員、石川委員、信國委員、平委員

欠席者 指田委員

事務局 塩野社会教育係長、久保社会教育主事

1 開 会

＜配付資料＞

資料1 第9回市民のニーズを活かす・つなげる あきしま会議 報告書

資料2 あきしま会議 アンケート集計

資料3 社会教育関係委員研修会参加者一覧

・あきしま公民館だより No.226

2 報 告

（1）令和6年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会理事会について

※副議長、事務局より説明

（2）令和6年度市民のニーズをつなぐ・活かす あきしま会議について（資料1・2）

※事務局より資料の説明

事務局 アンケートを見ると、参加してよかったですという肯定的な意見が多くかった。60代・70代の参加が多く、紹介されて来たという方が多かった。初めて参加の方も半数以上いた。また開催したら参加したいか？との質問には、ほぼ全員が参加したいと答えていた。

事務局としては時間が長いのではと思っていたが、参加者からはもっと長くてもよいのではという声もあった。

議長 みなさんから一言ずつ感想をお願いしたい。

委員 テニスをやっている方がいて、他のグループでスポーツの話があったので、そちらのグループだったらよりよかったですのではないかと感じた。

委員 グループの中にずっと話してしまう人がいて、上手くファシリテートするのが難しいと感じた。若い人はグループディスカッションを行うことに慣れていて、年配の方には難しい面もあったが、よい形で進められたと思う。

委員 司会の方の話し方がソフトで場の雰囲気が和やかになったと感じた。ファシリテーターは初めてだったが、ベテランのファシリテーターと同じグループにしてもらったので、その方の進め方を学べるよい経験ができた。賀詞交歓会に参加した際、発表者をお誘いしたらその方が参加してくれて、有意義な時間であったとのメールをいただいた。個人としても有意義な時間であったと思う。

委員 ぱ～っと話す方もいたが、グループみんなが話せるように促した。2つの団体が全く異なるトピックではあったが、それぞれ学べる部分があったのではと思う。参加者の方

の表情がみなさんよい感じであった。

委員 全体としてよい流れで進められたのではないかと思う。最後に片付けをしていたら、参加者同士で「参加してよかったです、勉強になったし、楽しい時間だった」と話している声が聞こえて、開催してよかったですと感じた。

議長 久しぶりの会議で、半数以上が初めて参加の方もいらっしゃる中で、最初はどうなるかとも思ったが、集客もうまくいき大成功であったのではないかと思う。千葉から参加した大学生は、あるシンポジウムに参加しており、自身は社会問題に関心があるが、同世代の友人にはうまく伝わらずどうしたらよいかと悩んでいたので、あきしま会議に参加してみたらと声をかけた。会議終了後に参加者同士で連絡を取り合うようになった方もいるようである。

先生方から質問やコメント等あればぜひ。

委員 生徒が参加するとなるとどういうイメージになるのかというのを考えながら話を伺っていた。参加を呼び掛けるにあたり、どうすればやる気になるのかな、とか。答えはみつかっていないが…。

議長 最初に参加した子は昭和中の福島中の生徒会長であった。そこから友人を連れてきて高校生になるまで参加していた。社会教育委員であった拝島中の先生のご縁で拝島中の生徒会の子が何人か参加していたということもあった。参加した子があきしま会議で出会った大人の活動を手伝ったりしたこと也有った。これまでに参加した子が後輩を呼んでくれてもよいかと思う。

委員 小学校に一個人がお願いもPRもできないというはどういった内容なのか。

事務局 その団体は、自分たちの活動のPRを小学校にもしたいが、個人ではお願いしに行きづらいというようなことであった。集客に悩みを持っていた。

委員 昭島の上川原地区は子ども会活動が盛んであるが、こういった趣味の分野になるとなかなか難しいのかな…

委員 参加団体の中には、運営する側の知識を持った人材が欲しいという悩みもあった。

議長 今回は、若者の参加が少なかったのが課題点ではあったと思う。

委員 小金井市の方が来られていたが…

事務局 過去にも参加していた方である。メールにてお知らせした方である。

議長 一人は社会教育委員の方で、その方がもう一人を誘ってくれた。小金井市でもあきしま会議のようなものを開催したく、どういう感じで開催しているかを見に来られた。

あきしま会議は1年に2回やっていたこと也有ったが、来年度も開催していきたい。

3 協議

(1) 令和6年度昭島市社会教育関係委員研修会について（資料3）

事務局 社会教育委員、スポーツ推進委員、青少年委員、公民館運営審議会委員の4団体で行っている研修会。社会教育委員が担当で、コロナ禍で中止が続いているが今年度は開催する。日程は2月28日（金）。出欠を取ったところ、スポーツ推進委員と青少年委員は全員欠席。公民館運営審議会は6名、事務局2名参加。

議長 どういうテーマでどういうふうに行うかの案は？

- 事務局 決まっていない。開催日が来週なのでここで詰めていきたい。
- 議長 個人的には、公民館が休館となることで、大きな影響を受ける団体がたくさんあるので、活動を継続していくように市内の他の施設も活用して社会教育活動を継続していくならと公運審の方が言っていたので、こういったことをテーマに意見交換を行えればと思う。昭島の社会教育というようなことでもよい。
- 委員 公運審の方に事前にどういうふうに考えているかということを聞きたいということを伝えておいた方がよいかも。
- 議長 もし可能であれば、公運審の中で今まで話し合ってきたことや、公民館閉鎖中のアイデアを話していただいた後にグループに分かれてディスカッションをするとか。もし無理なら初めからグループ分けをして話し合ってもよい。グループは社会教育委員と公運審を混ぜて一度席替えを行う。
- 委員 いずれにしても公民館活動は社会教育と重なり合うことが多いので、昭島市は分かれで活動しているが、お互いにうまく協力しながら生涯学習をうまくやっていくにはどうやっていけばよいのかを話せればよいと思う。
- 議長 社会教育の場としての公民館。公民館40周年のシンポジウムの際、公民館立ち上げ運動について話をしたことがあるので、それもはじめに話してみようかと思う。
- 事務局 グループ分けは3グループでもよいか。公運審の方に2名ずつ入ってもらいたい。
- 事務局 模造紙ほか準備するものはあるか。
- 議長 模造紙、ペン、付箋3色を用意してもらいたい。グループ分けは事務局にお願いして、進行は私が行う。
- 委員 受付の社会教育委員は6時30分集合、7時スタート。

(2) その他

- 委員 青少年問題協議会が3月25日に開催される。特に何かあれば事前にお知らせくださいとあるが何かあるか。
- 委員 特ないので現地にそのまま行っていただければ。
- 議長 ほかに何かあるか。
- 事務局 4月以降の会議の日程を決めた方がよいか。
- 議長 決めましょう。もしみなさんがよければ毎回火曜日であれば参加できる。
※調整の上、以下のように決定。
- 議長 ほかになければ本日はこれにて終了とする。

次回 3月19日（水）午後7時より 202会議室+Web会議
4月22日（火）午後7時より 301会議室+Web会議
5月20日（火）午後7時より 203会議室+Web会議
6月17日（火）午後7時より 301会議室+Web会議
7月22日（火）午後7時より 301会議室+Web会議